

# メルヘンハウス通信



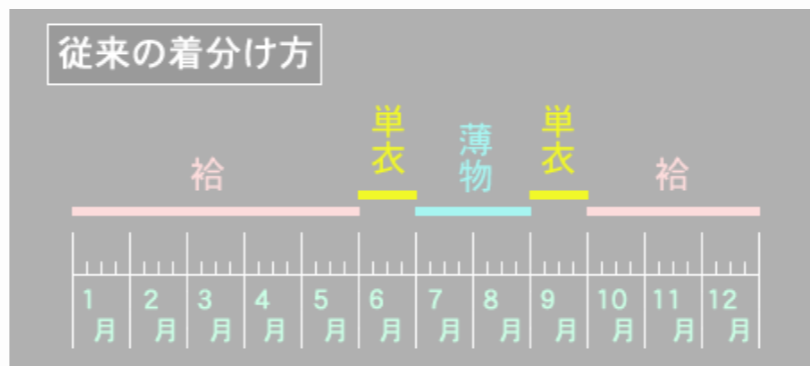
## 今月の和とく情報

### 単衣を着る時期

日本の四季の中では着物は大きく分けて3つの分野に分かれます。袷、単衣、薄物となります。この中で、今回は単衣の着物を着る時季と在り方について考えてみました。単衣というのは衿裏以外は裏地が付かない着物のことを指します。従来であれば、単衣を着る時期は衣替えの6月と盛夏の過ぎた9月いっぱいと言われていました。裏地のない着物は主にこの6月と9月に用いられています。しかし最近の気候を考えれば、年々温暖化の一途を辿る現在に昔ながらの決まりだけでは無理があるのではないのでしょうか。

地球の温暖化はもちろん日本とて例外ではなく、近年では亜熱帯のような気候といっても過言ではない国となっています。それで単衣を着る時期をもっと広げて考えてみてはいかがでしょうか。5月いっぱいまでは袷といわれていますが暑いのに我慢して袷を着ている事はないと思います。5月は初夏で汗ばむ日もあります。4月も終わり近くなれば暑い日もあります。

春が終わり青葉が眩しく初夏の陽射しを感じたら、もう単衣に切り替えてもよいでしょう。お酒落は一足か半歩は早めに行きたいものです。



## これからの和とくポイント

### 体感温度に任せて

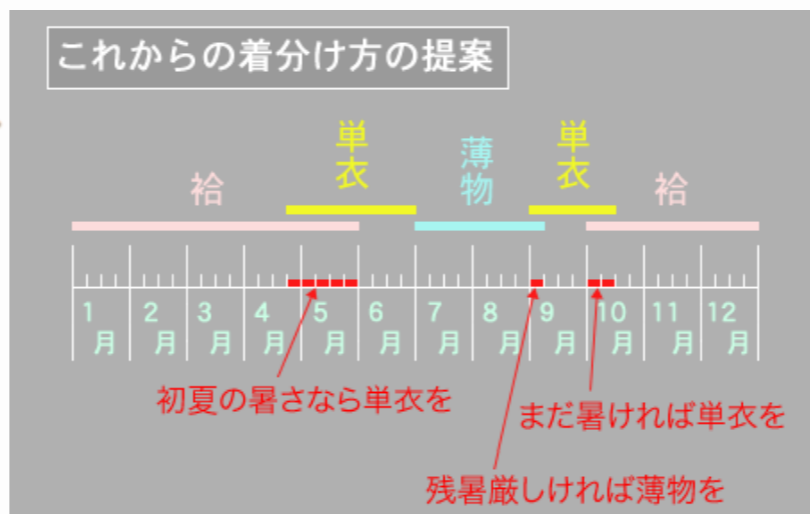
9月になり朝晩涼しい風を感じはじめたら、また単衣の出番となります。

とはいえ、残暑厳しく8月と変わらない日であれば夏の縞の着物など透ける生地の着物を着る場合もあります。それがおかしくないのは10日ぐらいまでです。

基本的には単衣を持っていれば着た方がよいでしょう。

9月には着物を着る事が多いので、無難で安心なのは単衣を持っている事です。

夏物を着てもよいのはあくまでも残暑厳しい夏日と同じと思える日だけです。単衣は間違いない着物としてあるのです。



日本の美しい。を世界へ

## やしま呉服店からのお知らせ

### 9月の催事・イベント

- ◎知っとこ講座  
とき：4日(日) 10時～・14時～  
5日(月) 10時～

- ◎ポーセラーツ教室  
とき：15日(木)

- ◎催事  
とき：22日(木)  
23日(金)  
24日(土)

- ◎秋の京都イベント  
とき：25日(日)  
26日(月)

※各詳細のお問い合わせはお店まで  
◎HP: <http://www.yashima-gofuku.co.jp/>

### さくらきもの学院

秋期受講生募集：9月19日(月)締切  
ご紹介者には「帯締めor帯揚げ」プレゼント！  
※詳細はさくらきもの学院事務局まで

◎HP: <http://jtti.jp/sakurawasou/>  
◎Fb: <https://www.facebook.com/sakurawasou/>

- ◎レッスンのお申込受付ます♪
- ・マンツーマンレッスン：初等科6回
- ・1dayレッスン：500円/回

◎blog: <http://sakura-rarara.sblo.jp/> By: お藤

ありがとう

